

新庁舎整備事業市民説明会 2021
意見交換結果概要（11月15日加茂野地区開催分）

○日 時 令和3年11月15日（月）午後7時～8時30分

○会 場 加茂野交流センター

○出席者 18人（参加市民）

○内 容

□【質問・意見・提案等】

⇒【回答】

□財政が厳しい中、新庁舎整備をするよりも先にライフライン、道路などから優先的に整備していくべきでは。

⇒（道路などのインフラも）長寿命化計画に基づき、事故などによってライフラインが止まることがないように計画的に整備していく。インフラ整備等に負担がかからないように配慮しながら、新庁舎事業を考えていきたい。

□（新庁舎整備事業を）再開発事業とは切り離してほしい。

⇒市街地再開発事業は民間の事業であり、新庁舎整備事業とは別事業である。

□現在の市役所は駐車場が空いていない。駐車場の確保をお願いしたい。

□浸水の恐れがある場所で、浸水時に防災拠点になりえるのか。

⇒最新の技術等を活用して、（浸水対応型の新庁舎として）12時間の浸水継続時間を乗り越えられるように整備したい。

□今回の市民説明会は最大400人の市民が参加できるが、これだけでは不十分ではないか。

⇒出前講座などによって、（説明会への参加が少ない）若い人たちとも意見交換を進めていきたい。

□新庁舎の整備について理解がされていないのでは。自分の周りには反対される方が多い。住民投票とまではいわないが、ある程度全市民が参加するアンケートをすべきではないか。

⇒説明会が終わった後も、出前講座等で多くの市民と（理解いただけるように）意見交換をしていきたい。

□広い土地のところに新庁舎を建てるべきではないか。

⇒美濃太田駅周辺が新庁舎整備地として100点満点であるとは考えていないが、各候補地を比較検討した結果、美濃太田駅周辺が最適ではないかと考えている。様々な課題もあると思うが、しっかり対応していきたい。

- 美濃加茂市全体が発展していくような計画を立ててほしい。

- 新庁舎整備事業に関しては市の財政が心配である。子や孫の世代まで借金を残してほしくない。
- サテライト拠点をうまく活用して行政サービスを向上させてほしい。加茂野連絡所で全て完結するようにしてほしい。

- 新庁舎整備事業について、市民の関心が少ないのではないか。
- 新庁舎のイメージパース図を見るとデザインに斬新さが少ないと思う。現庁舎が出来たとき、当時小学生だったが、屋根の形などすごいインパクトがあった。多少の費用がかかっても、斬新な将来を見据えた良いイメージの建物にしてほしい。
- 都市部では、建物に近い場所は車幅が狭く、建物から遠い場所は車幅を広くしている駐車場がある。そのような工夫もしてほしい。

- 30～40歳代、同世代の市民には地域活動に関心のない人が多い。第6次総合計画のコンセプトで、「一緒に歩ける仲間がいる」というものがあるが、新庁舎とサテライト拠点で分散されると、人のつながり、仲間ができるのだろうか。新庁舎が仲間との集まりの拠点になるような観点も取り入れて、工夫して進めてほしい。

- 水害の危険があるならば、前平公園に（新庁舎を）建てるのが良い。牧野にサッカー場ができるなら、前平公園内のサッカー場のところに建ててもいいのでは。新庁舎が前平にできたら、郵便局や銀行といった施設もそちらに移動するので、そのように新庁舎を北に持っていくことで、新しい街を北につくったらどうだろうか。